

「○」は賛成 「●」は反対 「欠」は欠席 「病」は病欠欠席

議会中継、2月定例会から始まる!

江田島市議会では、平成23年6月に設置された議会改革特別委員会から『開かれた議会』を目指して議会議事の検討を始めました。平成26年度の議事報告会では、『議会中継』もしくは録画をぜひ公開して欲しいという声があり、議会運営委員会が継続審議してきました。

平成30年度予算で議会中継に関する経費が計上され、昨年10月にカメラ等の機材を設置し、12月定例会で試験運用されました。

いよいよ、今年2月定例会から本会議の議会中継および録画配信を開始します。パソコン、タブレットやスマートフォンでライブ中継を視聴することができますようにいたします。また、その後は一般質問や議案審議も録画で見ることができます。臨場感あふれる議会中継にご期待ください。

①ライブ中継を見る

本会議のライブ中継が見ることができます。

②議会の日程から選ぶ

議会の日程が表示され、開催日をクリックすると、その日の日程に移り、再生を押すと動画が始まります。

③議員の名前から選ぶ

議員の名前・写真が表示され、名前をクリックすると議員の一般質問が表示され、再生を押すと動画が始まります。

④録画映像の検索

開催期間や単語で録画映像を検索することができます。

※江田島市ホームページから閲覧できるようになります。

公開は2月末頃を予定しています。



本会議のライブ中継・録画映像を御覧いただけます。

江田島市議会 インターネット議会中継



録画映像の検索
(録画映像)

会議名・会議日・議員名・会派名・フリーキーワードの条件で映像を検索することができます。

議員の名前から選ぶ
(録画映像)

議会の日程から選ぶ
(録画映像)

ライブ中継を見る
(ライブ映像)

第4回(10月)臨時会		賛否表(主なもの)																		
議案	議員名	番号																		
		結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				長坂 実子	角増 正裕	重長 英司	岡野 数正	熊倉 正造	平川 博之	酒永 光志	上本 一男	花野 伸二	沖元 大洋	上松 英邦	吉野 伸康	山本 秀男	胡子 雅信	登地 靖徳	浜西 金満	山本 一也
公の施設の指定管理者の指定について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市一般会計補正予算(第5号)		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度江田島市宿泊施設事業特別会計補正予算(第1号)		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年7月豪雨災害からの復旧に対する財政支援を求める意見書(案)の提出について		可決	17:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成29年度 12会計の決算認定



▲決算審査の様子

平成29年度の一般会計をはじめとする12会計の決算認定議案は、9月定例会において決算審査特別委員会に付託されました。

同委員会では、常任委員会所管ごとの3分科会に分割し、9月20日、21日に産業建設分科会、9月25日、26日に文教厚生分科会、9月27日、28日に総務分科会を開会し、慎重に審査した結果、賛成多数で可決及び認定しました。

次の点については、今後更に検討を加え、是正すべきであると考えられているので、分科会別に個別意見および要望事項としました。

付帯意見(一部)

総務分科会

- 市職員の研修については、接遇や人権、コンプライアンスに係る基本研修に注力するとともに、人事評価制度による能力判定を基本に、職員個々に必要な研修を的確に捉え、バランスの取れたスキルアップのための研修に努め、職員全員が市民から「市の宝」と言われるよう、人材育成をはかられたい。
- 江田島市公金管理及び運用基準、江田島市債券運用指針に基づく公金管理協議会の開催状況及び基金運用状況について、主要施策の成果に関する報告書にその成果を示されたい。
- 台風や大雨の際、防災行政無線放送による緊急情報が風雨等により市民に的確に伝わらなかった事実を多く聞くことから、気象事象を考慮した運用をはかるとともに、緊急情報の確実な周知のための新たな伝達方法の研究に努められたい。

文教厚生分科会

- 市民センター等の窓口には、多様な目的で市民が訪れるため、対応マニュアル等を作成し、職員は研修を重ねることにし、市民に対して均質な接遇に努め、個々の相談に柔軟に対応する力の向上をはかられたい。特に、高齢者や子育て世代への細やかな対応に努められたい。
- まちづくり協議会の実績報告書等の作成について、江田島市まちづくり団体支援補助金交付要綱に基づき丁寧な指導を行い、交付額の公表により透明性を確保するとともに、市内全域の設立に努められたい。
- 国際教育事業について、外国語指導助手(ALT)が2名から3名へと増員されたが、児童生徒及び教職員との交流を促進し、更なる英語力の伸展と、児童生徒の国際感覚を養うよう努められたい。

産業建設分科会

- 有害鳥獣の中でも、イノシシは、人家周辺での出没により人的被害も起こっており深刻な問題である。イノシシ110番を設置し、初期対応を充実させたことは評価できるが、その被害対策は、捕獲の担い手の高齢化・耕作放棄地の拡大等により効果が上がっていない状況であり、抜本的な解決に至っていない。地域がまとまりを持って活動できる体制作りと鳥獣害対策の知識と技術を身につけた人材育成が不可欠であるため、他の部署や自治会などと連携をはかり、継続的な対応を講じられたい。
- 耕作放棄地対策として平成22年度からオリブ栽培に取り組み「江田島ブランド」化をはかっているが、平成29年度末までの苗木購入助成は約1万本で、収穫量は約5トンである。生産性の伸び悩みの要因を分析するとともに適切な栽培技術の指導をはかられたい。